

Y子が行く！

ザ・学生支援窓口

学生支援課

ここは、なんでも相談窓口です。どの窓口に聞けば良いか困ったら、まことにどうぞ！

施設管理も担当しています。トイレの故障などを窓口で教えてもらえて助かっていますよ。

●料金収納

●索費を支払う時

●高機能センター
・教室使用の申込み
・周辺の立て看板設置の申込み
●北大元気プロジェクトの申請・相談
●えるむ賞・ベンハロー賞の申請・相談
●広報誌えるむの掲載
●学生相談室・学生ボランティア活動相談室の紹介

●教室使用・掲示・落とし物
何でも相談 大滝セミナーハウス

情報教育館にあるピアノを貸しています。授業の合間にいかがですか？

経済的な理由で学業を断念する事がないようにサポートします。混み合う時期には出来ない相談もシーズンオフならゆっくりお話しできますよ。

- クラーク会館の使用手続き
- 学研災(※1)の手続き
- えるむ賞・ベンハロー賞の申請・相談
- 国民年金の保険料納付特例(※2)の手続きや相談
- 学生寮の入寮等手続きや相談

学割・学生保険(学研災)
クラーク会館等使用
学生寮
国民年金学生納付特例申請書

●入学料免除・授業料免除の手続き・相談
●奨学金(※3)の手続き・相談

●入学料・
授業料免除
奨学金

●料金収納

2

3

4

窓口利用のお作法

- 1 窓はガラッとあけよう。
(はずかしがらず)
- 2 お口はからっぽに。
(パンもぐもぐ、ガムくちゃくちゃしてたらちゃんと話せないよ)
- 3 「今やってる？」
ラーメン屋さんではありません。
(窓口を社会訓練に使おう)

Y子の用語解説♪

※1 学研災

みなさんの大学生活での思ひぬケガ・事故等に備えるために次の2種類の保険制度があります。

- ①学生教育研究災害傷害保険…正課中、課外活動中、又は学校行事中に生じた事故等による傷害の程度に応じて保険金が支払われます。
- ②学研災付帯賠償責任保険…正課、学校行事及びその後中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償します。

※2 国民年金の保険料納付特例

みなさんは20歳になると国民年金に入加入しなければなりませんが、この制度を利用すると、在学期間中の保険料の納付が猶予されます。保険料を納めなかったことにより、将来年金を受け取れない・減額される・障害基礎年金が受け取れないといった事態が起きないように学生納付特例の申請をしましょう。

※3 奨学金

日本学生支援機構の奨学金(貸与制)と民間等の奨学金(団体により貸与制もしくは給与制)があります。

主に学部1・2年生が講義を受けている「高等教育機能開発総合センター」(通称:教養)。同センター1階には、学生の「修学支援」と「学生生活支援」を担当する窓口があります。

「学生の声」では、時々、「窓口での対応が悪い」とあしかりを受けることもあります、事務室の窓口カウンターの下には「学生の立場に立ったサービスを！」など「学生サービス基本マナー」の掲示が掲げられ、常に学生の視点を忘れずに業務を行っています。そこで、今号では、前号の「サークル会館潜入ルポ」に引き続き、学生支援課若手職員・Y子が学生支援窓口を紹介します。

教務課

ここは、主に大学院生と一般の方の窓口です。大学院生にならうよろしく♪

- 学生証の再交付手続き・磁気の入れ直し
- 現住所及び父母住所の変更手続き

●大学院共通科目・公開講座の申込み
6 大学院公開講座

7 全学教育

- 全学教育科目に関する手続き相談、問い合わせ

8 9 全学教育

窓口担当
3ヶ月の新人職員

Gくん

毎日いろいろな学生と接しますが、しばらく見なくて元気かな？と思っていた学生が、ひょっこり来てくれたりするうれしいですよ～大学生活では自分で掲示や便覧等を使使して必要な情報を得て、考えることを身につけてほしいけど、解決できない疑問・質問や困ったときはサポートしますので相談してください。廊下でそれ違った時にも気軽に声をかけてくださいね！



ナゾの⑤番窓口??

Q どうして⑤番窓口がないの？

A 現在高機能センターの窓口には⑤番がありません。これは以前あった、学生寮担当(学生寮の入寮・退寮手続き等)の窓口が、③番窓口と統合したためです。今後新たな学生支援窓口担当ができる、⑤番が復活するかも？？



わたしって掲示板マニアなんです。
だって大学からのお知らせとか重要な情報、おもしろいイベントなんかは全部掲示板にあるんだもの。
奨学金や履修手続…大事なことを見逃して、「掲示見てないの？(おくれてる～)」なんて言われたら悔しいから、掲示板チェックはかかしません！



Y子の窓口ポイント解説♪

みなさんからみると全部同じに見える窓口ですが、大きく2つに分かれているんですよ♪

①～④番窓口は学生生活を支援する「学生支援課」、⑥～⑨番窓口はみんなが受けている全学教育の履修を支援する「教務課」が担当しています。

どこに聞けばいいかわからないときは、学生生活に関することか、全学教育の授業に関することかを考えて！「学生生活についての問い合わせ」は学生支援課窓口へ、「授業に先生が来ない・教室に行ったら誰もいない時等、授業に関する困った」は教務課窓口に行きましょう。